

1 ドングリの豊凶調査の結果

① 県内の調査結果

【調査実施期間】 2020年8月18日（火）～8月28日（金）

【調査箇所】 県内10地点（1地点あたり10本を調査）

〔 尾張・西三河地域：5地点（ミズナラ2地点、コナラ3地点）
 設楽地域：5地点（ミズナラ4地点、コナラ1地点） 〕

【結果】 尾張・西三河地域平均：凶作

設楽地域平均：並作

全県平均：並作

愛知県のドングリの豊凶調査の結果（2020年度）

樹種 調査地点	ミズナラ		コナラ		所在地
	着果度	判定	着果度	判定	
瀬戸1	—	—	0.6	凶作	瀬戸市吉野町地内（あいち海上の森センター内）
岡崎1	—	—	1.1	並作	岡崎市八ツ木町地内（おかざき自然体験の森内）
豊田1	—	—	0.1	凶作	豊田市東山町4丁目地内（豊田市自然観察の森内）
豊田2	1.0	並作	—	—	豊田市大多賀町地内（県道33号線沿い 設楽町境）
豊田3	1.4	並作	—	—	豊田市稲武町地内（県道80号線沿い 面ノ木牧場下）
尾張西三河 地域平均	1.2	並作	0.6	凶作	
	0.8 凶作				
設楽1	0.0	大凶作	—	—	設楽町津具字大難山地内（つぐ高原グリーンパーク北東）
設楽2	0.9	凶作	—	—	設楽町津具字高笹地内（旧面ノ木ビジターセンター南）
東栄1	—	—	0.7	凶作	東栄町大字御園地内（スターフォーレスト御園北）
豊根1	3.9	大豊作	—	—	豊根村大字坂宇場字上中村地内（国道151号線沿い）
豊根2	1.6	並作	—	—	豊根村大字坂宇場字御所平地内（茶臼山高原キャンプ場）
設楽地域 平均	1.6	並作	0.7	凶作	
	1.4 並作				
全県平均	1.5	並作	0.6	凶作	
	1.1 並作				

② 隣県の調査結果

- 尾張・西三河地域と県境を接する岐阜県東濃地域（恵那市、土岐市、多治見市など）の調査結果は、「ミズナラが並作、コナラが凶作～並作」であった。（設楽地域と県境を接する長野県南信地域（下伊那郡、上伊那郡など）の調査結果は、9月末から10月上旬に発表予定。）

<豊凶調査とは>

調査地点ごとに指標木となるコナラ、ミズナラ計 10 本を選定し、単木ごとの実りの状況を目視で確認し、6 段階で定性的に着果度ランクの評価を行う。

着果度ランク評価基準表

樹冠全体の着果状況	枝の着果状況	着果度ランク
①全く着果が見られない	—	0
②一部に着果が見られる	①疎に着果している	1
	②密に着果している	2
③全体に着果が見られる	①疎に着果している	3
	②密に着果している	4
④非常に密に着果している	非常に密に着果している	5

単木ごとに評価した 10 本の着果度ランクを平均し、下表により豊凶を決定する。

豊凶判定表

着果度ランク	豊凶判定
0. 1 未満	大凶作
0. 1 以上 1. 0 未満	凶作
1. 0 以上 2. 0 未満	並作
2. 0 以上 3. 0 未満	豊作
3. 0 以上	大豊作

2 狩猟者へのお願い

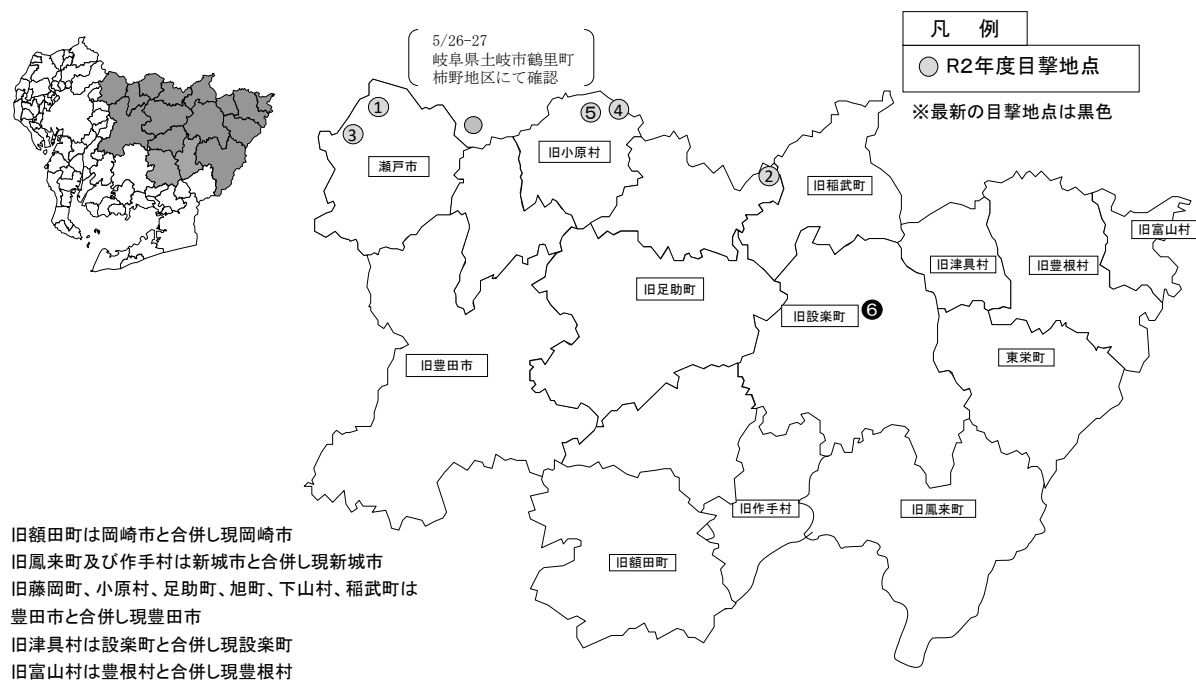
狩猟等によりワナ（箱わな、くくりわな）を設置する方は、脱出口付の箱わな（クマスルー檻）を使用したり、周辺にツキノワグマの目撃情報や糞・爪痕などの痕跡がある場合は、ワナの捕獲機能を停止する、ツキノワグマの好む餌の使用を控える、必要最小限のワナとするなどの錯誤捕獲の防止を図るようお願いします。

<参考>

1 愛知県におけるツキノワグマ目撃の状況

2020年度の日撃情報は、9月24日現在、6件の報告が寄せられています。

(1) 愛知県におけるツキノワグマの日撃地点 (2020年度)



(2) 愛知県におけるツキノワグマ目撃件数 (2016年度～2020年度)

単位：件

年度	2016	2017	2018	2019	2020
4～7月 目撃件数	4	4	5	3	3
年間目撃件数	5	9	6	27	6※

※ 2020年9月24日現在の目撃件数

2 岐阜県及び長野県の出没件数 (2019年度～2020年度)

単位：件

	2019		2020 (速報値)
	4～7月出没件数	年間出没件数	4～7月出没件数
岐阜県	4 1 1	8 5 4	3 3 9
長野県	5 6 9	1, 3 3 2	4 8 1